



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社jig.jp 上場取引所 東
 コード番号 5244 URL https://www.jig.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福野 泰介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 田中 雄一郎 (TEL) 03-5367-3891
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,013	17.3	881	106.0	900	110.8	594	26.8
2023年3月期第2四半期	5,126	—	427	—	427	—	468	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 594百万円(26.8%) 2023年3月期第2四半期 468百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	14.13	13.40
2023年3月期第2四半期	11.16	—

(注) 1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

2. 当社は、2022年6月23日付で株式1株につき1,500株の割合で株式分割を行いました。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,874	2,730	56.0
2023年3月期	4,252	2,136	50.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,729百万円 2023年3月期 2,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	2.29	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	2.29	4.58

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 2円29銭

配当予想の修正については、本日公表の「剰余金の配当(中間配当、記念配当)及び期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,558	10.0	1,410	42.5	1,429	44.9	962	△1.6	22.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日公表の「2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	42,054,000株	2023年3月期	42,054,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	一株	2023年3月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	42,054,000株	2023年3月期2Q	41,997,000株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における将来の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する防疫措置の緩和により、経済活動の正常化が進んでおります。一方でウクライナ情勢を巡る地政学リスクの影響や世界的なインフレの進行への懸念等により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

そのような状況の中、当社グループが主に事業展開を行うスマートフォン関連市場においては、2023年4月の内閣府『令和5年3月実施調査結果：消費動向調査』の報告によりますと、2023年3月末の国内スマートフォン世帯普及率は前年度比0.7ポイント増の92.6%と増加を継続しております。

また、日本におけるライブ配信市場は、市場規模の成長が継続する中、新たに参入する企業や、競合各社における積極的な広告宣伝販促活動、配信ユーザーの囲い込み等が継続し、競争は引き続き激化しております。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、ライブ配信事業の「ふわっち」は前事業年度に引き続き新たなアイテムや機能の提供を通じてユーザーへの利便性や満足度を高めつつ、新たなイベントの開催を通じてユーザーを飽きさせない施策を定期的実施し、加えて効率的な広告宣伝活動を行うことによって、配信ユニークユーザー数（注）及び視聴ユニークユーザー数を引き続き伸ばしてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,013,083千円（前年同期比17.3%増加）、営業利益881,471千円（前年同期比106.0%増加）、経常利益900,365千円（前年同期比110.8%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益594,637千円（前年同期比26.8%増加）となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、一般消費者向け関連事業と自治体向け・企業向け関連事業であります。一般消費者向け関連事業の全セグメントに占める割合が高く、自治体向け・企業向け関連事業は開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

（注）ユニークユーザー数は「重複込みなしの合計ユーザー数」を意味しております。以下同じです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は4,874,001千円となり、前連結会計年度末より621,316千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加843,089千円、売掛金の減少43,031千円、未収還付消費税等の減少21,927千円、無形固定資産の増加4,524千円、繰延税金資産の減少145,283千円によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は2,143,335千円となり、前連結会計年度末より26,678千円の増加となりました。これは主に、未払金の増加31,812千円、未払法人税等の増加16,680千円、未払消費税等の減少46,799千円、ポイント引当金の減少13,132千円、長期借入金の減少33,552千円、預り保証金の増加60,000千円によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は2,730,666千円となり、前連結会計年度末より594,637千円の増加となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上594,637千円によるものであります。この結果、自己資本比率は56.00%となり、前連結会計年度末の50.20%に比べ、5.80ポイント上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比べ843,089千円増加し、2,630,810千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、884,185千円（前年同期は339,417千円の収入）となりました。主な増加要因

は税金等調整前四半期純利益の計上900,365千円、売上債権の減少43,031千円、未収還付消費税等の減少21,927千円、未払金の増加31,812千円、預り金の増加5,480千円及び預り保証金の増加60,000千円によるものであります。主な減少要因はポイント引当金の減少13,132千円、未払消費税等の減少46,799千円及び法人税等の支払額135,866千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、7,543千円（前年同期は226,974千円の支出）となりました。これは有形固定資産の取得による支出1,473千円、資産除去債務の履行による支出5,000千円及び差入保証金の差入による支出1,070千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、33,552千円（前年同期は255,339千円の収入）となりました。これは長期借入金の返済による支出33,552千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績動向等を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年11月14日）公表の「2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,787,720	2,630,810
売掛金	1,207,581	1,164,549
未収還付消費税等	21,927	—
その他	62,397	50,507
貸倒引当金	△1,200	△930
流動資産合計	3,078,426	3,844,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	404,259	399,045
工具、器具及び備品（純額）	8,259	8,032
土地	36,849	36,849
有形固定資産合計	449,368	443,927
無形固定資産		
ソフトウェア	—	4,583
その他	571	512
無形固定資産合計	571	5,095
投資その他の資産		
繰延税金資産	588,562	443,279
その他	135,756	136,761
投資その他の資産合計	724,319	580,041
固定資産合計	1,174,258	1,029,064
資産合計	4,252,685	4,874,001

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	67,104	67,104
未払金	1,017,228	1,049,040
未払法人税等	152,713	169,393
未払消費税等	149,082	102,283
ポイント引当金	340,936	327,804
その他	35,248	46,918
流動負債合計	1,762,313	1,762,543
固定負債		
長期借入金	354,344	320,792
預り保証金	—	60,000
固定負債合計	354,344	380,792
負債合計	2,116,657	2,143,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	877,012	877,012
資本剰余金	896,365	896,365
利益剰余金	361,650	956,288
株主資本合計	2,135,028	2,729,666
新株予約権	1,000	1,000
純資産合計	2,136,028	2,730,666
負債純資産合計	4,252,685	4,874,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,126,742	6,013,083
売上原価	256,171	270,378
売上総利益	4,870,570	5,742,704
販売費及び一般管理費	4,442,690	4,861,233
営業利益	427,880	881,471
営業外収益		
受取利息	4	10
助成金収入	—	18,400
講演料	480	76
業務受託料	486	693
ポイント還元収入	145	1,286
営業外収益合計	1,117	20,466
営業外費用		
支払利息	816	1,338
固定資産除却損	971	—
為替差損	111	234
営業外費用合計	1,899	1,573
経常利益	427,098	900,365
税金等調整前四半期純利益	427,098	900,365
法人税、住民税及び事業税	81,129	160,444
法人税等調整額	△122,904	145,283
法人税等合計	△41,775	305,727
四半期純利益	468,874	594,637
親会社株主に帰属する四半期純利益	468,874	594,637

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	468,874	594,637
四半期包括利益	468,874	594,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468,874	594,637

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	427,098	900,365
減価償却費	2,391	7,390
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△250	△270
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	36,255	△13,132
受取利息	△4	△10
支払利息	816	1,338
助成金収入	—	△18,400
固定資産除却損	971	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△170,333	43,031
未収還付消費税等の増減額 (△は増加)	△23,547	21,927
未払金の増減額 (△は減少)	49,498	31,812
未払消費税等の増減額 (△は減少)	47,721	△46,799
預り金の増減額 (△は減少)	410	5,480
預り保証金の増減額 (△は減少)	—	60,000
その他	19,496	10,245
小計	390,523	1,002,980
利息の受取額	4	10
利息の支払額	△816	△1,338
法人税等の支払額	△50,294	△135,866
法人税等の還付額	0	0
助成金の受取額	—	18,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	339,417	884,185
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△228,297	△1,473
資産除去債務の履行による支出	△1,177	△5,000
差入保証金の差入による支出	—	△1,070
敷金保証金の返還による収入	2,500	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△226,974	△7,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△112,368	—
長期借入れによる収入	367,707	—
長期借入金の返済による支出	—	△33,552
財務活動によるキャッシュ・フロー	255,339	△33,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	367,782	843,089
現金及び現金同等物の期首残高	931,220	1,787,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,299,002	2,630,810

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。